

令和6年度 はまっこ留学体験等事業委託受託候補者選定に係る実施要領

(趣旨)

第1条 この要領は、教育委員会事務局入札参加資格審査・指名業者選定委員会要綱第8条第1項の規定に基づき、令和6年度はまっこ留学体験等事業委託受託候補者をプロポーザル方式により選定するための手続き等について定める。また、横浜市委託に関するプロポーザル実施取扱要綱及び横浜市委託に関するプロポーザル方式運用基準に定めがあるもののほか、本プロポーザル実施に必要な事項はこの実施要領に定める。

(実施の公表)

第2条 実施の公表にあたっては、実施要領、提案書作成要領、提案書評価基準、業務説明資料等により、原則として、次の各号に掲げる事項について明示するものとする。

- (1) 当該事業の概要等
- (2) プロポーザルの手続き
- (3) プロポーザルの作成書式及び記載上の留意事項
- (4) 評価委員会及び評価に関する事項
- (5) その他必要と認める事項

(提案書の内容)

第3条 提案書は、次の各号に掲げる事項について作成するものとし、様式は別に定める。

- (1) 当該業務又はこれと同種の業務の実績及び関連業務の実績等
- (2) 当該業務に対する理解度等
- (3) 当該業務実施に必要な手続き・資格及び危機管理体制等
- (4) その他当該業務に必要な事項

(評価)

第4条 受託候補者を特定するための評価事項は、次に掲げる事項とする。

- (1) 当該業務又はこれと同種の業務の実績及び関連業務の実績等
 - (2) 当該業務に対する理解度等
 - (3) 当該業務実施に必要な手続き・資格及び危機管理体制等
- 2 プロポーザルの評価にあたって、適宜、提案者にヒアリングを行うものとする。
- 3 提案書の内容を基に、当該業務に最も適した者を特定する。
- 4 特定、非特定に関わらず、各々の提案者の選定結果については、その提案者に通知する。

(プロポーザル評価委員会)

第5条 評価委員会は、次の各号に定める事項について、その業務を行う。

- (1) 提案書の評価
- (2) 評価基準の確認
- (3) 評価の集計及び報告

- 2 評価委員会は、委員長、副委員長及び委員を置き、次のとおりとする。
委員長 教育委員会事務局総務部教育政策推進課長
副委員長 教育委員会事務局学校教育企画部小中学校企画課情報教育担当課長
委員 教育委員会事務局教職員人事部教職員労務課労務係長
委員 教育委員会事務局人権健康教育部健康教育・食育課保健係長
委員 教育委員会事務局学校教育企画部小中学校企画課国際担当係長
- 3 委員長に事故等があり、欠けたときには、副委員長がその職務を代理する。
- 4 評価委員会は、委員の5分の4の出席をもって成立する。ただし、書類審査については、評価結果の書類の提出をもって出席とみなすことができる。
- 5 委員長は、評価結果を教育委員会事務局入札参加資格審査・指名業者選定委員会に報告するものとする。

(評価結果の通知)

第6条 第4条第4項により特定されなかった旨の通知を受けた応募者は、書面により選定されなかった理由の説明を求めることができる。

なお、書面は本市が通知を発送した日の翌日起算で、市役所閉庁日を除く5日後の午後5時までに提案書提出先まで提出しなければならない。

- 2 前項により説明を求められたときは、本市が書面を受領した日の翌日起算で、市役所閉庁日を除く5日以内に説明を求めた者に対し書面により回答する。

附則

この要領は、令和6年4月5日から施行する。